

Pick up  
02

《議案第23号》

保育園等にエアコンを設置

保育園15園（128室）、児童館8館（32室）にエアコンを設置するための実施設計委託料374.1万円余の補正予算が可決。



◆設置目的・現状

世界的な温暖化傾向にある中、本年7月の記録的な猛暑により、教育施設（学校、保育園、児童館）での生活や学習環境に大きな影響がでている。このことから全国的にもエアコン設置が進められ、塩尻市でも導入へ向け進めている。

平成29年度の公立小中学校の冷房設備設置率は、全国で41・7%、長野県で8・6%であり、長野県は東北地方と同様に設置率が低い状況である。

◆今後の予定

- ・平成31年度、保育園15園、児童館8館にエアコン設置
- ・平成32年度から小学校9校、中学校6校にエアコンを設置。

1 小中学校の教室数等（両小野中学校含む）

	普通教室	特別教室	職員室等	エアコン設置済	計
小学校 9校	164	95	27	27	313
中学校 6校	88	93	18	18	217
計	252	188	45	45	530
設置予定	252	60	45	-	357

2 保育園

	保育室（2歳～）	事務室等	エアコン設置済	計
保育園 15園	96	32	40	168
設置予定	96	32	-	128

3 児童館

	児童クラブ室	図書室	事務室等	計
児童館 9館	9	9	14	32
設置予定	9	9	14	32

Pick up  
03

《議案第13号》

塩尻市地場産業振興センターを設置

地場産業の振興や地域経済の活性化のために、塩尻市地場産業振興センターを設置、指定管理の業務内容等を定めた条例を制定。



◆経過

平成29年1月に一般財団法人塩尻市木曾地域地場産業振興センター、木曾漆器工業協同組合から木曾くらしの工芸館等の施設を市へ無償譲渡したい旨の要望書が提出された。

これを受け、審議会をはじめ市や地元関係者で協議を重ね、国や県と協議し、本年7月の長野県公益認定等審議会において無償譲渡する旨の公益目的支出計画の変更が承認された。このことから、本条例の提案に至った。

◆委員会Q&A

Q 今後、非公募で指定管理者を選定することだが、一度、条件を付けて公募で探してみてもどうか。

A 今回の目的は、どのように一般財団法人の経営改革をしていくか

ある。

現状では、老朽化した施設等も、一般財団法人が抱えているため、市が補助金を出し、運営を支えてきた。これはいつまでも続かない。所有と経営を切り離さなければいけない。それが地場産センターを公の施設とする理由である。よって、公募は想定していない。



地場産センター（木曾くらしの工芸館）